

角島大橋 個別補修計画



令和4年度版

■架橋箇所



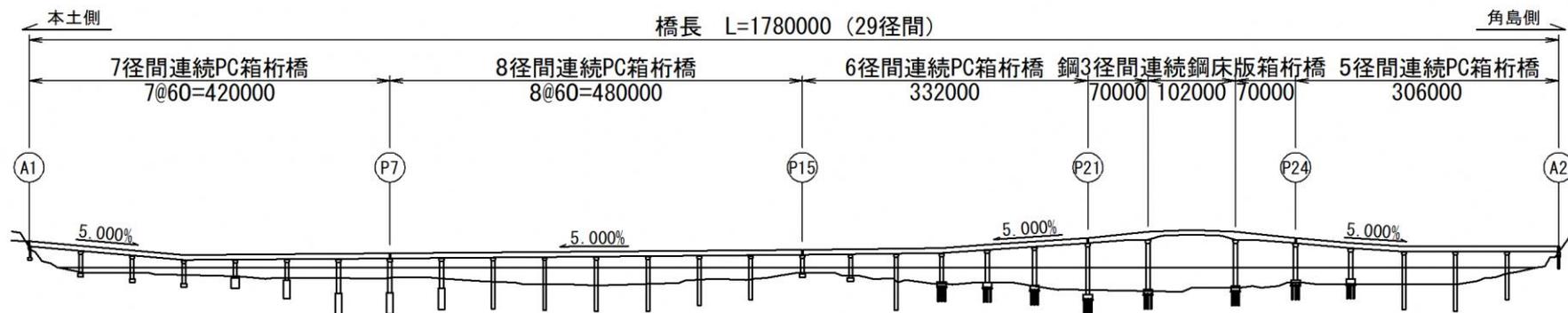
下関市豊北町角島

(緯度34. 35536, 経度130. 87845)

「この地図は、国土地理院の地理院地図（電子国土Web）の一部を掲載したものである」

■橋梁諸元

管理事務所	下関土木建築事務所	橋種	コンクリート橋、鋼橋
路線名	一般県道角島神田線	径間	29径間
橋長	1,780.0m	上部工形式	PC連続箱桁橋（第1-7径間, 第8-15径間, 第16-21径間, 第25-29径間） 連続鋼床版箱桁橋（第22-24径間）
幅員	7.7m（全幅員）	下部工形式	逆T式橋台（A1, A2） 円柱式橋脚（P1-P28）
架橋年	2000年（平成12年）	基礎工形式	直接基礎（A1, P1-P3, P15-P16） 深礎基礎（A2）、オ-フンケ-ツ基礎（P4） ニューマチック-ツ基礎（P5-P8） PCウェル基礎（P9-P14, P17, P26-P28） 鋼製水中フ-ツク`場所打ち杭基礎（P18-P25）
交差物件	航路		



■計画期間

- ・100年

■計画の見直し

- ・10年以内

■維持管理方針

- ・「予防保全型」維持管理

■部材毎の維持管理方針

P C 上 部 工	予 防 保 全	高 欄	事 後 保 全
鋼 上 部 工	予 防 保 全	支 承	予 防 保 全
検 査 路	予 防 保 全	伸 縮 装 置	予 防 保 全
下 部 工	予 防 保 全	排 水 装 置	事 後 保 全
基礎工 (Con)	事 後 保 全	道 路 照 明	事 後 保 全
基礎工 (鋼)	予 防 保 全	防 衝 工	予 防 保 全
舗 装	事 後 保 全		

■維持管理上の留意事項

・海岸付近

- 塩害による損傷
- 鋼上部工・支承塗装の早期劣化
- 鋼製水中フーチングの腐食



写真1-鋼主桁添接部
塗装の早期劣化による腐食

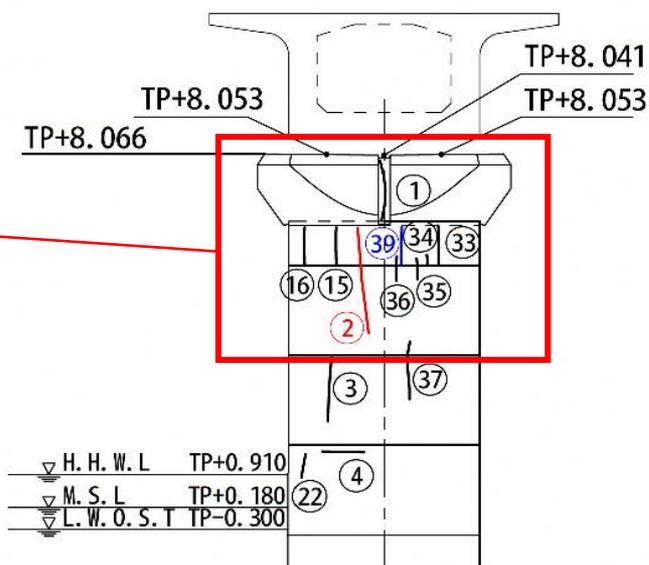


写真2-支承鋼材部
塗装の早期劣化による腐食

■維持管理上の留意事項

・PCウェル構造

- 現場打ちコンクリート及びPC部材境界部の初期ひびわれの進行



・その他

- 伸縮装置等、橋面からの雨水による損傷

■点検計画

- ・ 山口県橋梁点検要領（案）に基づき、5年に1回の頻度で点検を実施
※地震など緊急時については適宜実施
- ・ 橋梁の状態を定期的に把握するため、デジタル技術を活用し、データを蓄積

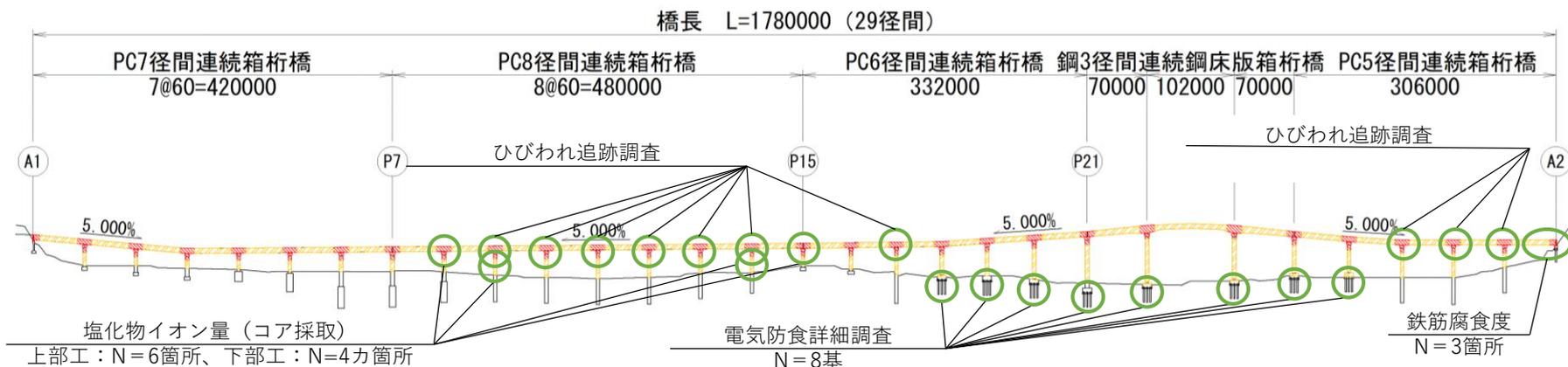
■調査計画

- ・ コンクリート部材について15年に1回の頻度で塩化物イオン量及び自然電位法による鉄筋腐食度調査を実施
- ・ PCウェルのひびわれについて5年に1回の頻度で追跡調査を実施
- ・ 鋼製水中フーチングについて10年に1回の頻度で電気防食材の詳細調査

■点検・調査方法

本土側

角島側

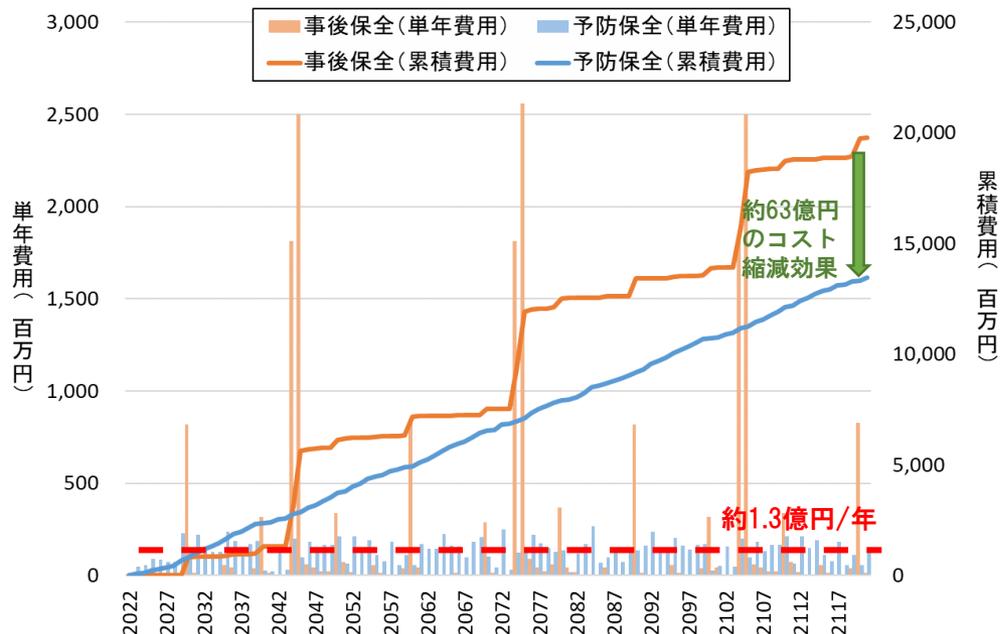


-  小型橋梁点検車 (BT-200相当) を使用し点検する範囲
-  UAVIにより点検する範囲
-  詳細調査箇所

●ドローンによる全体の点検

- 上記を基本とするが、下記箇所は直接、視認等により点検を実施する
 - 容易に視認できる箇所
 - 橋座部
 - ドローンにより視認できない箇所
 - 損傷の程度等により必要と判断される箇所

■ 予算



- 予算の平準化
- 100年間で維持管理費約59億円の縮減

■ 安全

- 架橋環境（塩害地域）、構造特性に応じた確実な点検、調査

- 異状箇所の早期発見